

令和6年度

予算

令和6年度は、第2次総合計画・後期基本計画の4年目。計画全体の期間も残り2年となり、いよいよ「総仕上げ」を迎えます。これまでの取り組みの成果と課題を検証し、着実に総合計画を推進するため、一般会計の予算総額は前年度と比べて6億円増となる、166億3,000万円としました。

一般会計の歳出

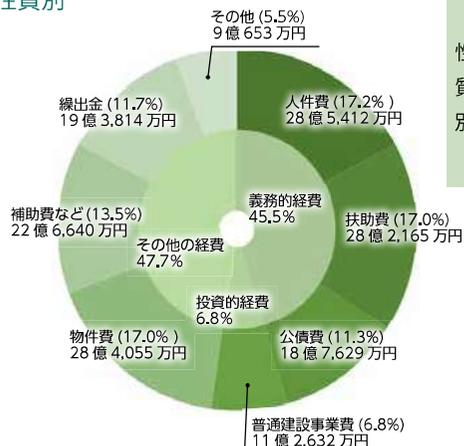
目的別



目的別

民生費	子育て、高齢者、障害者福祉、医療費助成などの事業にかかる経費です
総務費	コミュニティや広報、徴税、戸籍などにかかる経費です
土木費	都市計画、道路、河川、公園などの整備にかかる経費です
教育費	子どもたちの学校教育やスポーツ施設、図書館などの社会教育にかかる経費です
衛生費	予防接種や健診などの保健事業やごみの処理などにかかる経費です
消防費	消防団活動や防災に関する事業にかかる経費です
農林水産業費	生産者支援や基盤整備などの農林畜産業の振興にかかる経費です
商工費	商工業者支援や観光、漆産業の振興にかかる経費です

性質別



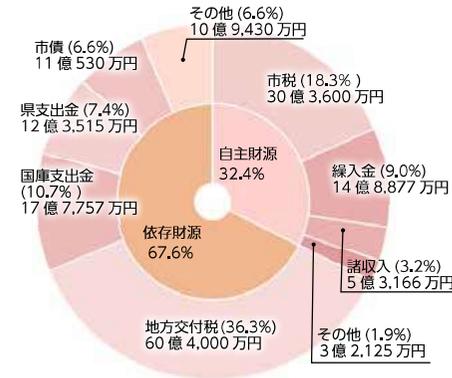
性質別

性質別	義務的経費	投資的経費	その他の経費
人件費 扶助費 公債費	義務的経費	普通建設事業費 災害復旧費	物件費 維持補修費 補助費など
支出が義務づけられた経費	公共施設などのインフラ設備に要する経費	左の2つ以外の経費	

歳出の特徴

目的別では、福祉や医療などに要する民生費が最も多く、次いで総務費、公債費の順となります。性質別では、公債費の減少に伴い義務的経費が1.5%の減少、普通建設事業の増加に伴い投資的経費が8.1%の増加となっています。

一般会計の歳入



歳入の特徴

前年度に比べて、この春に予定されている定額減税の影響などにより、市税の減少が見込まれています。一方で、国庫支出金、県支出金は増加しています。財政調整基金などからの繰入金も増加しています。財源の内訳では、自主財源が32.4%、依存財源が67.6%となっています。

特別会計と公営企業会計予算

会計名		予算額	前年度比
特別会計	国民健康保険特別会計	29億1,544万円	3.1%減
	診療施設勘定	2億5,567万円	15.9%増
	土地区画整理事業特別会計	14億6,193万円	6.5%増
	介護サービス事業特別会計	1万円	-
	後期高齢者医療特別会計	3億7,865万円	8.1%増
計	50億1,169万円	1.2%増	

※ 端数処理のため計が一致しない部分があります

国民健康保険特別会計の診療施設勘定では、浄法寺診療所の機械設備更新などにより、前年比15.9%の増となっています。

土地区画整理事業特別会計では、二戸駅東口周辺整備などにより、前年比6.5%の増となります。

特別会計は、総額50億1,169万円で、前年度当初と比べ5,879万円(1.2%)の増となっています。

自主財源	市税	住民の皆さんから納められた税金です。二戸市では市民税と固定資産税が、市税全体の約9割を占めます
	繰入金	主に特定の事業を行う際の財源として、また歳入の不足を補う財源として、基金から繰り入れるものです
	諸収入	目的によらないその他の収入です
依存財源	地方交付税	行政サービスを行うことができるように国から交付されるものです
	国庫・県支出金	主に特定の事業を行う際の財源として、国や県から交付されるものです
	市債	世代間の負担の公平性の確保から、事業に必要な財源を国や銀行などから借り入れるものです

会計名		予算額	前年度比	
公営企業会計	簡易水道事業会計	収益的収入	1億6,276万円	-
	収益的支出	1億6,635万円	-	
	資本的収入	1億2,784万円	-	
	資本的支出	7,572万円	-	
下水道事業会計	収益的収入	8億308万円	-	
	収益的支出	7億628万円	-	
	資本的収入	6億5,939万円	-	
	資本的支出	6億7,631万円	-	
水道事業会計	収益的収入	6億8,134万円	0.4%増	
	収益的支出	6億8,273万円	0.4%増	
	資本的収入	3億5,430万円	9.8%減	
	資本的支出	6億3,735万円	5.0%減	

水道事業会計に加えて、令和6年度から新たに簡易水道事業と下水道事業が公営企業会計へ移行します